

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	896 消防機器整備事業									
予算科目	01-090101-13 警防業務に要する経費					担当部課	消防本部消防救助課			
市長公約							係名	消防係		
戦略プラン								新規・継続	継続	
								事業分類	自治事務（義務）	
								事業体制	一部委託	
個別計画						事業期間	毎年度			
根拠法令等						消防法	SDGs	11住み続けられるまちづくりを		

事業の概要

対象	職員
目的	災害等の活動時に使用する資器材や装備品の維持管理、並びに調達を行い、災害等に対する確実な対応力を保持する。
概要 (取組内容)	火災、災害、救助活動時における必要な資器材や装備品の保守点検及び購入を計画的に実施するとともに、修繕等にあつては、現場に支障をきたさないよう迅速に対応する。

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	9,888	26,773	16,534	0	0	
	決算額	(千円)	11,672	26,343	16,266	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	9,164	26,343	16,266	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	2,508	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	13,667	12,258	11,051	0	0	
	内訳	正職員従事割合	(人)	2.00	1.80	1.60	0.00	0.00
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(一) 無	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	消防機器修繕 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	18.0	35.0	21.0	0.0
	指標の概要	年度内に発生した消防機器の故障・不具合等に対する修繕件数					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		特になし
成果		消防用資器材、救助用資器材の保守点検を計画的に実施し、経年劣化及び使用頻度が著しい資器材を新しく更新を行うことにより、常に使用可能な状態を保持。これにより市民の安全安心に貢献することができた。
課題	業務	特になし
	組織、予算等	特になし
改善目標		特になし

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	－	法令等により市の実施が定められている。
優先度	－	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続
理由	継続的に消防機器の点検と資器材の補充を行う必要がある。

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	897 各種災害統計事業									
予算科目	01-090101-13 警防業務に要する経費					担当部課	消防本部消防救助課			
市長公約							係名	救助係		
戦略プラン							新規・継続	継続		
							事業分類	自治事務（義務）		
							事業体制	職員のみ		
個別計画						事業期間	毎年度			
根拠法令等						消防組織法	SDGs	11住み続けられるまちづくりを		

事業の概要

対象	職員
目的	火災、災害、救助の各出場に関する統計等を作成し、国等に報告する。併せて、市民に公表し防火意識の高揚を図る。
概要 (取組内容)	火災出場、災害出動、救助出動に関する年間統計を取りまとめ、国等への定期報告を行う。また、統計や算出した資料をつくば市ホームページ等により市民に公表する。

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度
事業費	予算額	(千円)	0	0	0	0	0
	決算額	(千円)	0	0	0	0	0
	内 訳	一般財源	(千円)	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	6,834	13,620	13,813	0	0
	内 訳	正職員従事割合	(人)	1.00	2.00	2.00	0.00
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	調査依頼 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0
	実績	0.0	4.0	4.0	4.0	4.0	0.0
	指標の概要	国や市から依頼される災害出動状況、保有設備等の状況調査					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		特になし
成果		統計や算出した資料をつくば市ホームページ等により市民に公表することにより、防火意識の高揚が図られた。
課題	業務	特になし
	組織、予算等	特になし
改善目標		特になし

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続
理由	災害に係る統計を行い、継続して市民に公表する必要がある。

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	898 大規模災害対応訓練事業									
予算科目	01-090101-13 警防業務に要する経費					担当部課	消防本部消防救助課			
市長公約							係名	救助係		
戦略プラン							新規・継続	継続		
							事業分類	自治事務（義務）		
							事業体制	職員のみ		
個別計画						事業期間	毎年度			
根拠法令等						消防法	SDGs	11住み続けられるまちづくりを		

事業の概要

対象	職員
目的	各関係機関と合同訓練を実施し、連携体制の強化を図る。さらに各種災害対応訓練を実施し、組織の災害対応力を高める。
概要 (取組内容)	大規模災害対応訓練に参加するほか、各種災害対応訓練を企画し実施する。

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	1,913	2,245	2,479	0	0	
	決算額	(千円)	1,726	1,280	1,128	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	1,307	1,280	1,128	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	419	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
	人件費計	(千円)	20,586	13,620	13,813	0	0	
人件費	内訳	正職員従事割合	(人)	3.00	2.00	2.00	0.00	0.00
		正職員時間外勤務	(時間)	35.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	訓練実施及び参加回数 (回)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	6.0	6.0	6.0	6.0	6.0	6.0
	実績	7.0	4.0	3.0	4.0	3.0	0.0
	指標の概要	各関係機関と連携した大規模災害対応訓練の回数					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		特になし
成果		山梨県で開催された緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練に、茨城県大隊としてつくば市消防本部から通信支援小隊及び後方支援小隊が参加。各隊との連携活動能力の向上を図った。
課題	業務	特になし
	組織、予算等	特になし
改善目標		特になし

評価

市民ニーズ	-	ニーズが不明である。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	多様化する災害に備えるため、定期的に実施していく必要がある。

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	899 消防隊員用防火服更新事業										
予算科目	01-090101-13 警防業務に要する経費					担当部課	消防本部消防救助課				
市長公約							係名	消防係			
戦略プラン							新規・継続	継続			
							事業分類	自治事務（任意）			
							事業体制	全て委託			
個別計画							事業期間	毎年度			
							SDGs	11住み続けられるまちづくりを			
根拠法令等											

事業の概要

対象	職員
目的	消防隊員用の防火服を計画的に更新し、消防活動時における隊員の安全確保と充実強化を図る。
概要 (取組内容)	防火服の点検を行い各々の状態及び職員の採用等を把握。それらを考慮し、ガイドラインの安全基準に沿った防火服更新計画を立て、更新を実施する。

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	6,518	6,518	7,211	0	0	
	決算額	(千円)	6,270	6,402	6,996	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	6,270	6,402	6,996	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	6,834	10,215	8,979	0	0	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.00	1.50	1.30	0.00	0.00
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	防火服更新着数 (着)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	30.0	30.0	30.0	30.0	30.0	30.0
	実績	30.0	30.0	30.0	30.0	0.0	0.0
	指標の概要	新採職員の新規購入及び現職員の防火服老朽に伴う購入					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		特になし
成果		消防隊員用防火服を計画通りに更新を行ったことで、消防隊員の安全確保と防火服の充実強化を図ることができた。
課題	業務	特になし
	組織、予算等	特になし
改善目標		特になし

評価

市民ニーズ	1	ニーズはほとんどない。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	計画的に防火服を更新し、消防隊員の安全を保持する必要がある。

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	901 特殊災害対策事業									
予算科目	01-090101-13 警防業務に要する経費					担当部課	消防本部消防救助課			
市長公約						係名	特殊災害係			
戦略プラン						新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務（義務）			
						事業体制	職員のみ			
個別計画						事業期間	毎年度			
根拠法令等	消防法					SDGs	11住み続けられるまちづくりを			

事業の概要

対象	職員
目的	特殊災害(核・生物剤・化学剤による災害)への対策を整える。
概要 (取組内容)	特殊災害に係る専門教育の実施。並びに、発生危険を想定した訓練を実施し、特殊災害への対応力や各活動隊間の連携を強化する。また、特殊災害に対応する各資器材の点検と維持管理を行う。

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	2,288	2,435	1,210	0	0	
	決算額	(千円)	1,661	2,076	1,325	0	0	
	内 訳	一般財源	(千円)	1,661	2,076	1,325	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	13,701	12,258	13,813	0	0	
	内 訳	正職員従事割合	(人)	2.00	1.80	2.00	0.00	0.00
		正職員時間外勤務	(時間)	14.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	特殊災害訓練・支援教育訓練の実施回数 (回)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0
	実績	5.0	0.0	2.0	1.0	0.0	0.0
	指標の概要	関係機関と訓練、茨城県消防学校への教育支援実施回数					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		特になし
成果		中央消防署に配属されている特殊災害対応部隊にて、各消防署・分署の職員に対する特殊災害の机上訓練を実施。また、特殊災害に対応するための各種資器材取り扱い訓練を行い、知識や資器材取扱技術の向上を図ることができた。茨城県消防学校の救助科、特殊災害科に入校している学生に対し、特殊災害に係る教育支援を行った。
課題	業務	特になし
	組織、予算等	特になし
改善目標		特になし

評価

市民ニーズ	-	ニーズが不明である。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続
理由	特殊災害に対する知識・技術と資器材を整え、即時に対応できる体制を保持する。

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	902 緊急自動車更新整備事業									
予算科目	01-090103-12 常備消防車両に要する経費					担当部課	消防本部消防救助課			
市長公約						係名	消防係			
戦略プラン						新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務（任意）			
						事業体制	職員のみ			
個別計画	緊急車両等更新整備計画					事業期間	毎年度			
根拠法令等						SDGs	11住み続けられるまちづくりを			

事業の概要

対象	職員
目的	老朽化した消防用車両を更新し、災害への対応可能な状態を保持する。
概要 (取組内容)	消防需要の変化に応じた緊急車両更新整備計画の見直しを定期的に行い、消防用車両の更新及び増強を行う。

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	26,726	10,125	72,791	0	0	
	決算額	(千円)	25,877	9,244	72,479	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	25,877	9,244	15,579	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	56,900	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	10,251	11,577	14,504	0	0	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.50	1.70	2.10	0.00	0.00
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(一) 無	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	消防用車両更新台数 (台)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	2.0	3.0	2.0	1.0	1.0	2.0
	実績	2.0	3.0	2.0	1.0	1.0	0.0
	指標の概要	緊急車両等更新整備計画に基づく更新車両台数					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		特になし
成果		緊急自動車更新整備計画に沿って桜分署に配備している水槽付消防ポンプ自動車を更新整備し、消防体制の充実強化が図られた。
課題	業務	特になし
	組織、予算等	特になし
改善目標		特になし

評価

市民ニーズ	-	ニーズが不明である。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取り組むことが必要と判断される。

方向性

方向性	継続
理由	老朽化した消防用車両を更新する必要がある。

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	903 緊急自動車管理事業									
予算科目	01-090103-12 常備消防車両に要する経費					担当部課	消防本部消防救助課			
市長公約						係名	消防係			
戦略プラン						新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務（義務）			
						事業体制	一部委託			
個別計画						事業期間	毎年度			
根拠法令等						道路運送車両法	SDGs	11住み続けられるまちづくりを		

事業の概要

対象	職員
目的	消防用車両を常に良好な状態に保ち、火災等に対する迅速かつ的確に対応できる車両運用状態を保つ。
概要 (取組内容)	消防用車両の日常点検、定期点検及び法定点検を通年実施し、良好な状態を保つとともに、必要に応じて修繕等を行う。

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	17,459	22,005	20,144	0	0	
	決算額	(千円)	12,056	18,719	19,137	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	12,056	18,719	19,137	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	13,667	11,577	10,360	0	0	
	内訳	正職員従事割合	(人)	2.00	1.70	1.50	0.00	0.00
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	緊急自動車保有管理台数 (台)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	41.0	41.0	31.0	31.0	32.0	32.0
	実績	41.0	41.0	31.0	32.0	32.0	0.0
	指標の概要	消防救助課で管理する緊急自動車の保有台数					

2	指標名	緊急自動車点検 (回)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	101.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	101.0	87.0	100.0	0.0
	指標の概要	消防救助課で管理する緊急自動車の車検及び法定点検の実施回数					
3	指標名	緊急自動車修繕数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	47.0	50.0	47.0	0.0
	指標の概要	年度内に発生した緊急自動車の故障・不具合等に対する修繕件数					
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		特になし
成果		消防業務に使用している緊急自動車の法定点検・整備等を適正に実施した。また、点検整備を専門業者に依頼することにより、車両の不具合を早期に発見し整備することで事故防止に努め、火災等に対する出場体制を保持することができた。
課題	業務	特になし
	組織、予算等	特になし
改善目標		特になし

評価

市民ニーズ	-	ニーズが不明である。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続
理由	緊急自動車の状態を良好に保ち、常時災害に備える必要がある。